

令和7年度 事業報告

令和7年2月1日～令和8年1月31日

1. 工芸美術に関する展覧会の開催

・第63回日本現代工芸美術展

会 期：令和7年4月18日（金）～4月24日（木）

令和7年4月21日（月）：休館

観覧時間 午前9時30分～午後5時30分（入場は午後5時まで）

（初日11時から、最終日1時30分まで）

後 援：文化庁・東京都・NHK

会 場：東京都美術館（ロビー階第1、第2展示室）

搬入点数：480点

展示点数：474点

（内訳）	顧問	1点	遺作	1点
	本会員	295点	無鑑査	12点（前年度受賞者）
	会員・会友	87点	一般	78点

入場者数：8,007名

授 賞：内閣総理大臣賞 1名・文部科学大臣賞 1名・東京都知事賞 1名
NHK会長賞 1名・現代工芸理事長賞 1名・審査員特別賞 1名
現代工芸本会員賞 8名・現代工芸大賞 1名・現代工芸賞 10名
現代工芸新人賞 5名

授 賞 式：令和7年4月18日（金） 於：上野精養軒

懇 親 会：同 上

巡 回 展：基本作品77点を4会場巡回

開催地	会 期	会 場	入場者数
石 川	5月27日（火）～6月 1日（日）	金沢21世紀美術館	4,259名
東 海	6月11日（水）～6月15日（日）	愛知県美術館ギャラリー	1,947名
神奈川	7月 6日（日）～7月14日（月）	鎌倉芸術館	1,740名
京 都	7月22日（火）～7月27日（日）	京都市京セラ美術館	2,140名

2. 工芸美術に関する講演会、研究会等の開催

・ギャラリートークの実施

第63回日本現代工芸美術展会期中、初日と最終日を除く4月19日（土）、20日（日）、22日（火）、23日（水）の4日間、会場内に於いてギャラリートークを行った。

- ・テクニカルパネルの展示

第63回日本現代工芸美術展の会場内に、作品の素材、技法等を解説した写真パネルを展示した。展示作品と連動させることで来場者の理解を深めた。

- ・講演会の開催

開催日：令和7年4月18日（金）

会 場：東京都美術館 講堂（東京都台東区上野公園 8－3 6）

講 師：片山 まび 氏（東京藝術大学教授）

特別講演「韓国現代陶芸について」

3. 機関誌及び工芸美術に関する図書の発行

- ・「現代工芸ニュース」の発行（No. 71 令和7年12月1日発行）
 - ・第63回日本現代工芸美術展 目録の作成
 - ・第63回日本現代工芸美術展 図録の作成
- 表紙デザインをリニューアルした

4. 事業の広報活動

- ・第63回日本現代工芸美術展 リーフレットの作成
- ・第63回日本現代工芸美術展 ポスターの作成
- ・ホームページによる事業の発信

5. デジタル・アーカイブ

- ・作家個人データベースの作成を継続した。

6. その他の事業

現代工芸美術運動の展開については各地方作家群による地方会ごとの巡回展を含む展覧会を開催し、そのほかに様々なテーマを設定し研究会等が開催された。

7. 管理等

- ・令和7年度 定時総会の開催

日時：令和7年4月18日（金） 14：30～15：00

場所：東京都美術館 講堂

- ・令和7年度 理事会の開催

第1回定例理事会 日時：令和7年4月 5日（土） 理事会 10：30～11：45

場所：東京都美術館 地下3F 第3審査室A

第2回定例理事会 日時：令和7年7月 1日（火） 常務理事会 14：00～15：00

理事会 15：00～16：30

場所：東京都美術館 スタジオ

第3回定例理事会 日時：令和7年10月31日（金） 13：30～15：30

場所：国立新美術館 研修室A・B

以上

定款 第38条 第1項 第2号で定める「事業報告の附属明細書」は該当する事項がありません。